

新田原

第492号

平成21年7月15日
発行：日 向 会
印刷：小柳印刷株式会社



航空総隊戦技競技会

平成21年度航空総隊戦技競技会（F-2・F-4の部）が5月26日から29日の間、新田原基

地で計画された。

この競技会は、全国の飛行隊が参加し、日頃の訓練の成果を競うものであり、各飛行隊から選ばれた技量十分な精鋭のパイロットと整備員が、それぞれ自隊の名譽をかけて競うものであ

る。今年の戦技競技会は、F-2が配備されて初めての参加となるため、航空雑誌社からも数社が取材に訪れ一大イベントの様相を呈している。

また、F-4の部は参加飛行隊が1個飛行隊のため、301飛行隊はオープン参加となっ

た。26日午前、3飛行隊（三沢）のF-2が、続いて午後には6飛行隊（築城）のF-2が、両飛行隊とも戦競用特別塗装をまとい到着し、エプロンには301飛行隊、3飛行隊及び6飛行隊の戦競用に塗装された航空機がずらりと並んだ。

しかし、夕刻から天候が悪化。27日、28日も天候が回復することなく中止が決定した。29日、天候が回復したものの、競技をすることなく撤収するのみとなり、各飛行隊とも天候には勝てず、ガッカリした表情を見せていた。

思います。

私の実家は農家であり、主に稲作を中心に畑仕事をしています。おいしい米を作るにはいろいろな手間がかかりますが、一番大切なのは、やはり水です。

平成21年度西都市総合防災訓練が5月31日、宮崎医療福祉専門学校前広場（西都市清水公園西側）で行われ、新田原基地から第5航空団及び新田原救難隊が参加した。

訓練は日向灘北部東方海上で発生したマグナ2チユード7.5の地震による家屋等の倒壊、液状化現象によるビル傾斜、道路の損傷による市道・林道通行不能、地滑り、停電、火災（西都市には海岸線がないため地震による津波被害はない。）及び薩摩半島に向けて北上しつつある台風4号による断続的な大雨による風水害と

いう非常に厳しい想定で開始された。参加者は、地区住民に加え、新田原基地のほか、市消防本部、陸自第43普通科連隊、西都土木事務所、西都警察署等計19機関が協力し、見学者を含め総勢約440名であった。

本訓練は2年に一度実施されており、今年で2度目。

訓練は、防災訓練広報に始まり、現地住民避難訓練、現地合同災害対策本部活動、救出・救助訓練、緊急患者輸送訓練、野外炊飯・給水訓練、合同消火訓練であった。このうち新田原基地からは、小型RO浄水濾過装置の浄水展示、緊急支援物資輸送及び救急患者の搬送に参加した。

今回初の試みとして、新田原救難隊の救急患者の搬送間に、

救難ヘリUH-60Jに西都市長及び同総合政策課長が上空から被災状況確認のため体験搭乗し

た。これは自分の担当する市周辺の状況を上空から確認し、今後の危機管理に役立ててもらおうと

いうものであった。搭乗後、市長から我々災害派遣訓練隊に対し、「良い乗り心地じゃった。頭で考えるのと実際空から見るのとじゃ全然違う。」という感想を頂いた。

全ての訓練は整齊と行われ、事故等もなく無事終了することができた。今後の西都市のより一層の危機管理態勢の強化を期待し、災害がないことを祈るものである。

（防衛部 小型RO坊）



被災地視察のためヘリに向かう西都市長

訓練は、防災訓練広報に始まり、現地住民避難訓練、現地合同災害対策本部活動、救出・救助訓練、緊急患者輸送訓練、野外炊飯・給水訓練、合同消火訓練であった。このうち新田原基地からは、小型RO浄水濾過装置の浄水展示、緊急支援物資輸送及び救急患者の搬送に参加した。

今回初の試みとして、新田原救難隊の救急患者の搬送間に、

救難ヘリUH-60Jに西都市長及び同総合政策課長が上空から被災状況確認のため体験搭乗し

た。これは自分の担当する市周辺の状況を上空から確認し、今後の危機管理に役立ててもらおうと

いうものであった。搭乗後、市長から我々災害派遣訓練隊に対し、「良い乗り心地じゃった。頭で考えるのと実際空から見るのとじゃ全然違う。」という感想を頂いた。

全ての訓練は整齊と行われ、事故等もなく無事終了することができた。今後の西都市のより一層の危機管理態勢の強化を期待し、災害がないことを祈るものである。

（防衛部 小型RO坊）

「終わり良ければ全てよし」とするために私自身、このこれまでの自衛隊勤務において、自衛隊の行動の終わりに関して真剣に議論したり、見たりしたのは、陸自イラク派遣部隊の撤収に際して、司令部の活動を想定した訓練に参加する機会があったが、これらの中では必ずしも軍事活動から民政活動へ



「終わり良ければ全てよし」とするために私自身、このこれまでの自衛隊勤務において、自衛隊の行動の終わりに関して真剣に議論したり、見たりしたのは、陸自イラク派遣部隊の撤収に際して、司令部の活動を想定した訓練に参加する機会があったが、これらの中では必ずしも軍事活動から民政活動へ

の移行要領、すなわち軍事活動の終結要領が主要演練項目として挙げられていました。

これは、まさに軍事活動の終結や軍による活動から民による活動への移行は非常に難しく、一歩間違えばその国や国際社会全体を危うくすることになるとの認識があるからであると思います。

自衛隊は専守防衛であることから、どちらかというと相手に対するレスポンス対応になりがちですが、「エビローグ」や

「ゴール」の具体的なイメージがなければ、「エビローグ」本論は書けないはずだ。

逆に言えば、「エビローグ」本論で我々が実施する作戦も、国益と国際社会全体の安定を十分踏まえた上で、「エビローグ」の具体的な目標に向かっていくものでなければ意味がありません。具体的な最終目標が無い中で何か物事をやっても、ちべはべになるのは自明であらう。

我々も、そろそろ「終わり」

Get off the stage while they are clapping! (教導隊長)

「ゴール」の具体的なイメージがなければ、「エビローグ」本論は書けないはずだ。

逆に言えば、「エビローグ」本論で我々が実施する作戦も、国益と国際社会全体の安定を十分踏まえた上で、「エビローグ」の具体的な目標に向かっていくものでなければ意味がありません。具体的な最終目標が無い中で何か物事をやっても、ちべはべになるのは自明であらう。

我々も、そろそろ「終わり」

Get off the stage while they are clapping! (教導隊長)

「ゴール」の具体的なイメージがなければ、「エビローグ」本論は書けないはずだ。

逆に言えば、「エビローグ」本論で我々が実施する作戦も、国益と国際社会全体の安定を十分踏まえた上で、「エビローグ」の具体的な目標に向かっていくものでなければ意味がありません。具体的な最終目標が無い中で何か物事をやっても、ちべはべになるのは自明であらう。

我々も、そろそろ「終わり」

Get off the stage while they are clapping! (教導隊長)



小型RO浄水濾過装置
1.用途
災害時の中水道、プールの水、防災用米、油など水を濾過して浄水濾過された浄水を一時的に貯蔵する。
2.性能
濾水(10~20分)
最大 10m³ / 1日
最小 1m³ / 1日
3.特徴
ガソリンエンジン使用のため電源は不要



第301飛行隊



第6飛行隊



第3飛行隊

今年、夕刻から天候が悪化。27日、28日も天候が回復することなく中止が決定した。29日、天候が回復したものの、競技をすることなく撤収するのみとなり、各飛行隊とも天候には勝てず、ガッカリした表情を見せていた。

（防衛部 小型RO坊）

心根(こころね)

監理部長
2等空佐 山中 泰仁

4月に着任して以来、週末は、新田町の官舎から日向市の自宅まで車で往復している。どんなに急いでも(制限速度を守りつつ)、片道1時間以上は確実にかかってしまつ10号線を、飽きもせずにせつせと通っている。

ただ、昔と比べると車の数も格段に増えていると感じる。そして横柄で乱暴な運転をする輩が多くなっている

ことに気付く。対向車線を大きくはみ出して向かってきたり、信号が黄色になると急に加速して交差点に突入してきて、はたまたこれ見よがしに後ろから平然と煽ってきたりする輩だ。それも男性に限らず、若い女性に多いから始末におえない。しまいに片手に運転するうら若き御婦人方もいる。これからの日本、いったいどうなってしまうのだらうと、かつてに心配しながらいつも運転をしている。

つい先日、監理部の某2曹が傷ついて動けなくなった小雀を駆け足の途中で拾ってきた。新田町の動物病院に連れて行った。それを見ていて、最近忘れていた「心根」という言葉をふと思い出した。

「この子は心根のやさしい子だね」と、昔はよく耳にした。言われた側も、「そうか、自分は優しい子なんだな」と、なかば強制的に優しさを植え付けられたものだ。交通マナーを守るといふことは、裏を返せば、事故を起こすと他人に迷惑をかけるから

という思いやりの心があつてこそのことであり、それはその人の優しい心根に基づくものなのであると信じている。そして、その優しい心根は、決して一朝一夕には身につかなくて、幼いころに親から植え付けられた種を、自分自身の成長過程でよくおものなのだ。

ハンドルを持つと人が変わると言われるが、その人の持つている人格が全面に表れるのであり、優しい心根が育っていないと、横柄で乱暴な運転をすることになるのである。

10号線を横柄で乱暴

飛教隊倉谷3佐

F-15飛行時間4000時間

飛行教導隊 倉谷3佐(航学42期)は6月8日、F-15の飛行時間4000時間達成にともない、ボーイング社から表彰された。

倉谷3佐は、平成3年のF-15による初飛行以来、平成21年2月26日にこの偉業を成し遂げた。F-15のみによる飛行時間4000時間達成者は、空自では2人目である。

今回の達成について本人に聞いたところ「色々な偶然が重なり、この数字までたどり着くことができた。この数字は私個人ではなく航空自衛隊の記録だと思う。環境が許される限り、数字を伸ばしていきたい



たいと思う。」と答えた。倉谷3佐は、日頃からフライトでどんなに疲

れていようと雨が降っていようと(槍が降ってきたら少し考えると思いますが)駆け足は欠かさず行う努力家である(手前味噌ですが)。

新田原管制隊「たどりみち」支援

去る5月6日、新田原管制隊の有志は、高鍋町の視覚障害者の支援ボランティアグループ「たどりみち」が主催する二人乗り用自転車による

過酷な訓練を行うイグルドライバーを支えるのは周囲のサポートと本人の努力であるとあらためて感じました。

(飛教隊 浜西一尉



ボランティア(5kmと10km)サイクリングに参加した。

これは、西都市のサイクリングロードを前席が健常者、後席が視覚障害者で、一緒にペダルをこいで走行するものである。

視覚障害者一人では乗ることができない自転車でもこの日は健常者がサポートすることにより春風をきる爽快さとスピード感を楽しんでもらうことができた。

初めてのボランティア参加者は若干戸惑いもあったが、自己紹介や趣味の話で次第に打ち明けるようになった。そして、サイクリング終了後のバーベキューは、夕方まで大いに盛り上がり気あいのうちに終了することができた。

新田原管制隊は今後も人に喜んでもらう喜びを実感できる有意義なボランティア活動を推進していきます。

(管制隊 厚地曹長

部外講和「焼酎一筋」黒木 敏之氏

新田原基地では6月10日、基地司令の「地域」の広報官になって、宮崎の自慢話を一つでもできるようにしよう」という企画の一環で、黒木酒

史や、焼酎製造の秘話



現在造っている焼酎の製造方法やそのセールスポイント等、普段では知ることの出来ない貴重な内容であった。講師のユーモアあふれ且つ熱心な話に引き込まれ、ほろ酔い気分になったのは私だけではないと思う。

また、黒木酒造というブランドを成功させた4つの要素として、①個性(オリジナリティー)を持つこと②個性を言葉で伝えられること③内部の信頼を得ること④継続すること(を挙げられた。ブランドとは、商品に対する信頼無しには成り立たないものである。我々自衛隊も国民の信頼を得るという点では同じ境遇であり、考えさせられる内容であった。

1時間の講話時間はあつという間に過ぎ、聴講した約700名の隊員からは万雷の拍手が送られた。今回の講話でしか知ることのできない貴重な知識は、宮崎の自慢話をしていく上でとても貴重なものとなった。我々のために熱心に話をしていただいた黒木氏に感謝の気持ちでいっぱい。

(訓練班 一曹



長谷川はる菜さん

新田原基地にお勤めの皆さま、初めまして。基地防空隊で整備の仕事をしている長谷川順平の妻です。

夫とは、出身高校で出会い、6年前に結婚しました。以来2人でのんびり暮らしていたのですが、昨年、夫が自衛隊に入隊したいと言ってきた時は、衝撃でした。以前から興味があつたものの決心がつかず、入隊の年齢制限に背中を押されるよう

に決めたそうです。私は、離れて暮らす事が辛く悲しかったのですが、こうしてまた一緒に暮らせるようになる、そんな日々がお互いの人間性を成長させてくれたように感じます。

仕事は、楽しく毎日充実しているようです。ひとえに上司や先輩方に恵まれているのだと大変感謝しております。

家では、パソコンにかじりついていますが、読書も好きで、夫婦で社交ダンスも楽しんでいきます。また、1月に誕生した長男にメロメロです。

長男は、5か月で最近身体を自由に横に向けるようになります。寝返りまであとちよつとです。お父さんが大好きで、夫が帰宅すると興奮して、はじける笑顔と大きな笑



い声で迎えています。私は寝不足気味の育児となかなか慣れない早起きに立ち向かいつつより良い主婦業を模索中です。

職場でも親としても学ぶ事だらけの2人ですが、日々精進して参りますので、ご指導よろしくお願い致します。地元愛媛から引っ越してきて1か月半、噂以上に強い宮崎の日差しに参る日もあります。

日向の防女人



会計隊 比嘉 寿子 事務官

皆さんこんにちは。会計隊の比嘉事務官です。私は、平成20年の4月に採用となり、ここ新田原基地に配属されました。出身は沖縄県です。趣味は「ドライブ」とい

味は「ドライブ」といいたいところですが、まだまだ慣れない運転です。なので、安全運転を心がけながら少しずつ行動範囲を広げているところ

皆様もお体には、十分気を付けて、お仕事頑張ってください。

（防空隊）
長谷川1士夫人

定年退官

長い間 御苦労様でした

また、沖縄県出身ということで皆さんによく声をかけてもらい、毎日楽しく、元気をもらっています。まだまだ未熟な私ですが、日々向上心を持っ

て業務に取り組み、知識を深められるよう努力していきたいと思います。これからもご指導のほど、よろしく願います。

上司の一言

明るく素直な笑顔が魅力的な、沖縄県出身の女子事務官です。

皆様よろしく願います。

（結城事務官）

訂正とお詫び

6月号3面「定年退官」及び4面「寄金」の記事上、「装備隊 神園 洋二 曹長」は「准尉」の、また、3面「みんなの広場」の「航空隊 矢原1曹」は「飛教隊」の誤りです。

謹んで訂正し、お詫び申し上げます。

今後とも「新田原」を御愛読いただきますよう宜しくお願いいたします。

子供作文

高鍋西小2年

荒毛 絵美理

「うちのお父さん」

うちのお父さんは、のんびりやでいつもやさしいです。いつもおいしいおやつをつくってくれます。

さいきんは、おじょうりの本とかを買って、休みの日にはケーキなど



をつくってくれます。でも、お父さんは、たまにしばしばいます。おかあさんの見たかった

ばんぐみをくぐがして、とれてなかったときもありました。そんな、あまりたよりないおとう

さんでも、やっぱりやさしいので大にんきです。

やっぱりわがやのお父さんが一ばん大好きです。

（管制隊）
荒毛2曹長女）



監理部 藤山直美 1佐

宮崎市在住

（6月21日付）



整群本 高崎孝吉 3尉

高鍋町在住

（6月17日付）



検査隊 日高憲二 曹長

西都市在住

（6月29日付）



修理隊 作長悦也 2尉

宮崎市在住

（6月2日付）



通信隊 境野真光 2尉

野尻町在住

（6月16日付）



救難団付 河村孝志 准尉

高鍋町在住

（6月20日付）